

第31回北海道輸血シンポジウム

テーマ 「次世代の輸血・細胞治療と安全対策」

開催日：2019年7月19日(金)・20日(土)

会場：日本赤十字社北海道ブロック血液センター3階研修室

(札幌市西区二十四軒2条1丁目1番20号)

▶ 7月19日(金)

13:00-13:05 **開会の挨拶** 紀野 修一 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

13:05-13:35 **基調講演** 司会：牟禮 一秀 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

輸血医療とトレーサビリティ

紀野 修一 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

特別発言

高橋 孝喜 (日本赤十字社血液事業本部)

13:35-14:55 **I 大規模災害時の輸血管理**

司会：松崎 浩史 (福岡県赤十字血液センター)

山本 哲 (北海道赤十字血液センター)

1. 北海道胆振東部地震における血液センターの対応と課題
高橋 博道 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
2. 西日本豪雨災害における対応
加藤 圭一郎 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター)
3. 熊本地震における輸血用血液製剤の供給状況
續 隆文 (熊本県赤十字血液センター)
4. 北海道胆振東部地震からみえた輸血部門の役割と今後の課題
村井 良精 (札幌医科大学附属病院検査部)

14:55-15:10 **休憩**

15:10-16:50 **II 国内での流行が懸念される感染症**

司会：佐竹 正博 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

中島 一格 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

1. 麻しん・風しん患者の急増と発生時の対応
石黒 信久 (北海道大学病院感染制御部)
2. 急増する梅毒の現状と問題点
高橋 聡 (札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座)
3. A型肝炎ウイルス動向調査：流行状況の解析
清原 知子 (国立感染症研究所ウイルス第二部)
4. ウイルス性食中毒の現状
石田 勢津子 (北海道立衛生研究所感染症部)

16:50-17:20 **トピックス①** 司会：谷 慶彦 (大阪府赤十字血液センター)

失神を伴うVVRの実態と献血会場内・外でのVVRへの対策と対応

中居 賢司 (岩手県赤十字血液センター)

7月20日(土)

- 9:00-11:00 **Ⅲ 血小板由来細胞培養サプリメントを使用した細胞治療**
司会: 加畑 馨 (北海道大学病院臨床研究開発センター)
木村 貴文 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)
1. 期限切れ血小板製剤からの Platelet lysate の調製と性状評価
若本 志乃舞 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
 2. 脳梗塞への細胞治療:細胞培養における血小板融解物の現状と課題
川堀 真人 (北海道大学病院脳神経外科/神経細胞治療研究部門)
 3. 羊膜由来間葉系幹細胞の細胞製剤化と細胞治療
山原 研一 (兵庫医科大学先端医学研究所)
 4. 間葉系間質細胞の骨髄内輸注併用臍帯血移植
後藤 辰徳 (名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学 / 名古屋第一赤十字病院血液内科)
- 11:00-11:40 **トピックス②** 司会: 紀野 修一 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
医系業務におけるサイバーセキュリティ
南 弘征 (北海道大学情報基盤センター)
- 11:40-13:00 **昼食**
- 13:00-13:40 **トピックス③** 司会: 岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院輸血部)
臨床研究法と利益相反マネジメント
七戸 秀夫 (北海道大学病院臨床研究開発センター)
- 13:40-14:20 **日本輸血・細胞治療学会北海道支部特別講演**
司会: 高本 滋 (元日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
エビデンスに基づくガイドラインに則した大量出血症例に対する輸血療法とは
宮田 茂樹 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)
- 14:20-14:30 **休憩**
- 14:30-15:50 **Ⅳ これからの輸血検査**
司会: 石丸 健 (日本赤十字社血液事業本部)
宮崎 孔 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
1. 造血幹細胞移植における輸血検査室の役割
伊藤 誠 (北海道大学病院検査・輸血部)
 2. 医療機関からの依頼検査の現状
北崎 英晃 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
 3. 輸血検査の精度管理の在り方
三浦 邦彦 (手稲溪仁会病院臨床検査部)
 4. 輸血検査技師に求められる役割と若手の育成
遠藤 輝夫 (北海道医療大学医療技術学部臨床検査学科)
- 15:50-15:55 **閉会の挨拶** 山本 哲 (北海道赤十字血液センター)

参加は無料です。参加される方は、別紙により事前に参加申込をお願いします。

☆ 本シンポジウムは、次の制度の単位となります。

日本輸血・細胞治療学会が指定する認定制度、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度もしくは日病薬病院薬学認定薬剤師制度のどちらか、日本医師会認定生涯教育制度^{*}、日本臨床衛生検査技師会生涯教育研修制度^{**}

^{*} 本シンポジウムは北海道医師会の承認を得て、日本医師会生涯教育講座(4単位)、カリキュラムコード:3(医療倫理:研究倫理・生命倫理)・7(医療の質と安全)・9(医療情報)・15(臨床問題解決のプロセス)・33(失神)・78(脳血管障害後遺症)として開催します。

生涯教育制度の取得単位登録には、氏名以外に「**医籍登録番号**」が必要です。受付時に忘れずにご記入願います。

ご記入いただきました情報は、本講演会実施報告書の作成以外には使用しません。

※※ 日臨技生涯教育研修制度

一般教育研修課程

専門教科

点数 30

主 催: 日本赤十字社北海道ブロック血液センター、日本輸血・細胞治療学会北海道支部、北海道輸血医療研究会
後 援: 北海道、北海道臨床衛生検査技師会、札幌市医師会

2019 年度赤十字血液シンポジウム
-第 31 回北海道輸血シンポジウム-
 参加申込書

送信先：北海道輸血シンポジウム事務局 行
 （日本赤十字社北海道ブロック血液センター 総務部 総務企画課 企画係）
FAX：011-613-4131

日 時：2019 年 7 月 19 日（金）13:00～17:20

20 日（土） 9:00～15:55

会 場：日本赤十字社北海道ブロック血液センター 3 階研修室

（北海道札幌市西区二十四軒 2 条 1 丁目 1-20）

テーマ：『次世代の輸血・細胞治療と安全対策』

施設名： _____

連絡者： _____ TEL： _____

参加者氏名	所 属	職 種 (○をつけて下さい)
		医師、薬剤師、検査技師、 看護師、その他
		医師、薬剤師、検査技師、 看護師、その他
		医師、薬剤師、検査技師、 看護師、その他
		医師、薬剤師、検査技師、 看護師、その他
		医師、薬剤師、検査技師、 看護師、その他
		医師、薬剤師、検査技師、 看護師、その他
		医師、薬剤師、検査技師、 看護師、その他

※開催準備の都合上、**7月1日(月)**までに FAX にてお申し込み下さい。期日までの申し込みができない場合は、シンポジウム当日、会場で受付いたします。

事務局：北海道輸血シンポジウム事務局
 （日本赤十字社北海道ブロック血液センター総務部総務企画課）
 〒063-0802 北海道札幌市西区二十四軒 2 条 1 丁目 1 番 20 号
 TEL:011-613-6652 FAX:011-613-4131
 E-Mail:hrcbc@hokkaido.bc.jrc.or.jp

シンポジウム2日目：7月20日（土）分の

お弁当予約販売のご案内

シンポジウム2日目、7月20日（土）のプログラムは、9:00 から 15:55 までとなっており、途中、お昼休み（11：40～13：00 予定）を挟んでの開催となります。

シンポジウム会場周辺は、レストラン等の食事できる場所が非常に限られております。

参加される皆様は、各自昼食をご用意いただくか、シンポジウム初日（7/19）に会場でお弁当をご予約いただきますようお願いいたします。

お弁当は、ご予約分みの販売となります。申込方法等については、以下をご覧ください。

【申込方法】

○申込受付

令和元年 7 月 19 日（金）14:30～15:30 <北海道輸血シンポジウム1日目>

※ 7/20 日（土）の当日販売は、行っておりません。あらかじめご了承ください。

○受付場所

日本赤十字社北海道ブロック血液センター3 階研修室 出入り口付近 <シンポジウム会場>

○お弁当代金

500 円（税込）

○申込方法

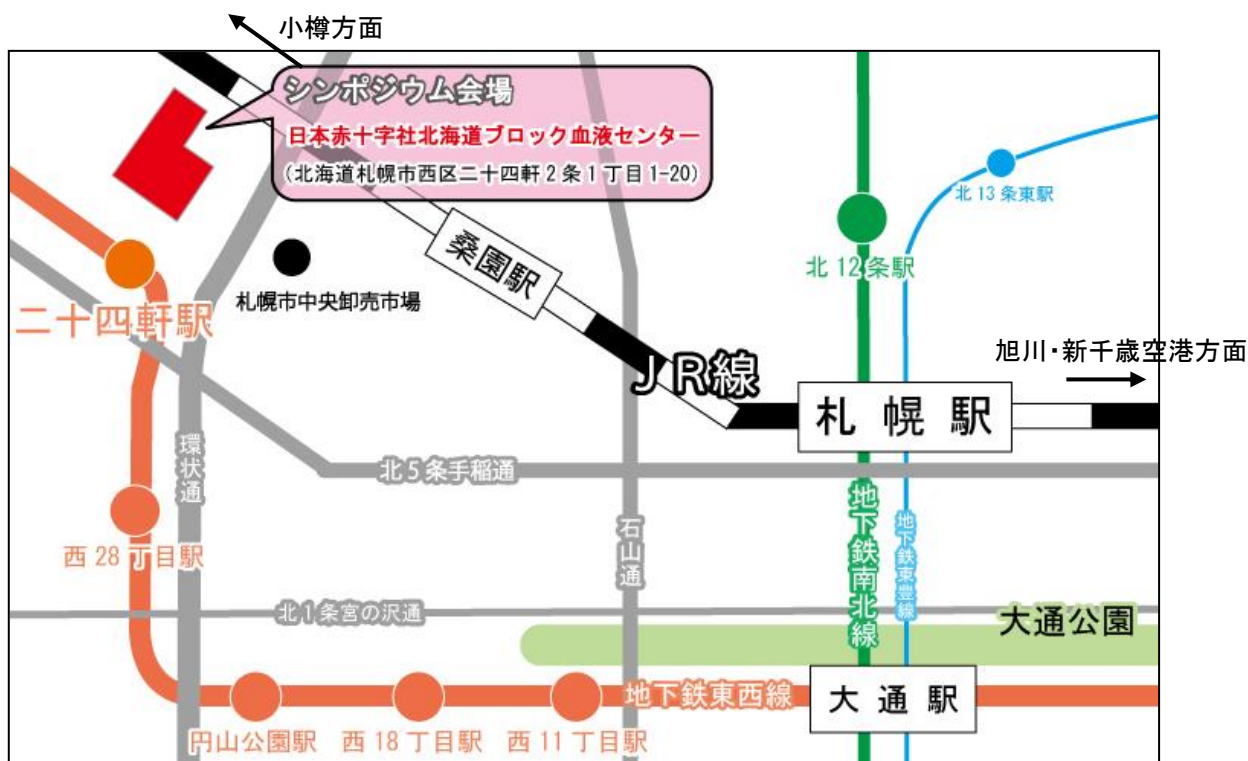
申込受付時、現金と引き換えに『お弁当引換券』をお渡しします。

引換券は、翌日（20 日）お弁当を受け取る際に必要となります。なくさないようご注意ください。

○受取方法

シンポジウム2日目の20日（土）11:30 頃から、シンポジウム会場にお弁当の受取ブースを設置しますので、『お弁当引換券』を渡してお弁当をお受け取りください。

『会場アクセス』



広域図

【シンポジウム会場】 日本赤十字社北海道ブロック血液センター



近隣図

<会場までの順路 (JR札幌駅から)>

○JR札幌駅から地下鉄に乗り換え、地下鉄南北線「さっぽろ駅」から「大通駅」まで乗車(1駅1分)



○「大通駅」で地下鉄東西線「宮の沢」行に乗換え「二十四軒駅」まで乗車(5駅9分)



○「二十四軒駅」2番出口を左に出て徒歩約10分

シンポジウム会場には駐車場がございません。会場へお越しの際は、公共の交通機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。